

保険選びの基準

「間口の広さ」をしっかりと意識 手ごろで便利な「少額短期」

保険に加入する時は、「加入のしやすさ」と「給付の受けやすさ」の2つの視点でチェックが必要だ。

すずき あきこ
鈴木 暁子

(FPオフィス Next Yourself代表、ファイナンシャルプランナー)

生命保険であれ損害保険であれ、保険は基本的に「いざという時の備え」であって、掛けた保険料の元を取ろうとする性格のものではない。しかし、いくら備えだとしても、それなりの費用がかかるうえ、必要な時に給付されなければ意味がない。できるだけ負担を軽減しつつ、かつ「その時」には確実に給付金を得られるよう、加入時の入り口の広さや給付の受けやすさなど「間口の広さ」を意識するのが1つの考え方だ。

そのためには、まず自分自身で、①どのような保障がほしいのか(目的)、②いつまで保障してほしいのか(保険期間)、③必要な保障額はいくらなのか(保険金、給付金)、④どれくらい負担できるか(保険料、払込期間)——を明確にしておく必要がある。これらをしっかりと把握しておかなければ、自分に必要な間口は分からない。

給付があつてこそ

当たり前だが、加入なしに給付はない。まず、加入のしやすさという入り口の広さをしっかりとチェックしたい。死亡保障では、シンプルで分かりやすいタイプの商品設計が進んでおり、割安な保険料や手続きの簡易さなどが加入のハードルを下げたといえる。

また、従来の死亡保障は、①一定期間しか保障しないが、保険料が掛け捨てで割安な「定期保険」か、②一生涯保障が続き、保険料は高いが掛け捨てではなく、解約した場合には解約返戻金がある「終身保険」を選択する人が多かった。しかし最近では、③加入から死亡までの期間が短いほど受け取る保険金総額が多く、年齢を経るにつれて保険金総額が減る「収入保障保険」というタイプの保険が登場し、定期保険より保険料がさらに割安になるケースが増えた。収入保障保険は、遺族に年金のように給付する仕組みを採用し、利用者の選択肢を広げている。

ただ、加入したのはよいものの、やはり

保険は給付があつてこそ。必要な時に給付されなければ意味がない。出口である「給付の受けやすさ」も意識したい。例えば生命保険の場合、一定期間の大きな保障には「定期保険」、葬儀・死後整理費用には「終身保険」、教育資金には「子ども(学資)保険」という固定概念を持っている人も少なくない。

しかし貯蓄性に着目すれば、終身保険は一定期間以上保有すれば、解約しても払込保険料以上の解約返戻金を得ることもできる。したがって解約返戻金を教育資金に充てたり、老後の遺族保障の目途が立てば、元気なうちの活動資金に充てることもできる。このようにできるだけ用途を固定しない柔軟な視点で保険を選べば、ライフプランに合わせた給付を可能にしやすくなる。

がん保険の場合では、がんに罹患しやすい家系であれば加入しておくことで安心だ。また、上皮内がんや入院の有無に関係なく診断一時金や通院給付金が給付されたり、再発にも対応するタイプのがん保険は、入院や手術を給付の要件とするタイプより給付対象になる確率は高まる。しかし、それほどがんの心配がないのであれば、一般の医

療保険でがんも含め他の病気までカバーできるほうが出口が広い。

ユニークな保障も

こうした観点で考えれば、加入時の間口が広がったようにみえて、出口が狭くなっているケースもあることに注意が必要だ。例えば、医療保険は、医師の診査を不要にしたり告知項目を少なくするなど、加入時の間口の広がり著しい分野だ。しかし、保険の引き受け基準を緩やかにしたということは、その分、給付に一定の制限が設けられたりしているの、必ずしもメリットだけとはいえない。

この点で注目したいのが「少額短期保険」だ。少額短期保険は、例えば、死亡保険であれば300万円(2013年3月末までは1500万円)、医療保険であれば80万円(同240万円)を保険法での上限とし、かつ保険期間は死亡保険などで1年、家財補償などで2年というように、名前のとおり少額で短期の保障(補償)を提供する。今年4月1日現在で69社の少額短期保険会社がある。

カバーする分野は、家財保険・賠償責任保険、生命保険・医療保険、ペット保険、費用保険など幅広い。大きな保障(補償)ではないものの、掛け金が手ごろなものが多く、1~2年契約で見直しもしやすい。ちょっとした保障の上乗せをしたい時などに使い勝手がいい保険だ。葬儀費用や残存家財を片付ける「あんしん住まいるオーナー保険」(エイ・ワン少額短期保険)など、従来の生命保険や損害保険ではカバーしていないようなユニークな保障(補償)も提供しており、まさに間口を広げていることになる。

主な少額短期保険

商品名	会社名	概要
新しいいき世代	いきいき世代	入院・手術・先進医療で給付金を保障。24時間無料電話健康相談など加入者サービスも
べりおDM80	エクセルエイド少額短期保険	糖尿病、歯周病を発症していても3つの告知で加入できる。加入年齢の幅も広い。入院給付金、手術給付金、通院給付金
ぜんちの安心保険	ぜんち共済	知的障害や発達障害のある人、ダウン症の人を対象とした医療保険。入院給付金、入院一時金、死亡保険金
総合医療保険	まごころ少額短期保険	入院、手術のみならず、うつ病、認知症、統合失調症等の精神行動障害による休業の収入保障
生きるんじゃ!	ブロードマインド少額短期保険	病気や事故による要介護状態のほか、障害が残った時にも保険金を一括支払い。該当しないまま死亡の場合は死亡保険金
千の風	ベル少額短期保険	告知のみで加入可能な葬儀費用保険。書類完備後、原則翌営業日払い
あんしん住まいるオーナー保険	エイ・ワン少額短期保険	入居者が死亡した場合の葬儀費用や残存家財の片付け費用を保障
レスキュー費用保険	日本費用補償少額短期保険	国内での野外活動中(海を除く)に遭難事故に遭った場合、ヘリ運航費用、装備・食糧費などの捜索・救助費用を保障

(出所)筆者作成